

**兵庫県立加古川病院**

〒675-8555
加古川市加古川町粟津770-1
TEL.0794-23-0001
FAX.0794-23-3820
E-mail.kenkako@blue.ocn.ne.jp
<http://www6.ocn.ne.jp/~kakogawa/>

広報誌第4号

診療部長 原田 俊彦

基本理念

常に最良の医療の提供と、疾患の予防に努め、地域と県の安寧と発展に資することを目標とします。

基本方針

- 1 地域の中核病院として、医療内容を充実するとともに、急性期医療を提供します。
- 2 患者様本位のより良質な医療を提供できるよう自己研鑽に努めます。
- 3 地域の医療連携のもと、生活習慣病の予防と早期発見・早期治療に努めます。

病院機能評価を受けて

このたび当院では病院機能評価を受審しました。

これは機能評価機構という第三者の審査を受けることにより客観的に当院が評価されるわけで、病院が資格試験を受験するようなものです。

当院は建物が老朽化し、新築移転の予定も滞っていたため、職員の士気も低下気味で、他の病院では既に行われているような患者様へのサービスやリスクマネジメント、プライバシーの保護に関しても旧態依然とした状態でした。

機能評価では医療の質や医療事故・安全対策、患者サービスなどのソフト面だけでなく、外来診察室から病室、トイレまでハードの面でも一定の基準に達しているかどうか、非常に多くの項目で評価を受けます。

当初、当院のように施設もシステムも古い病院では受審に無理があるという意見もありましたが、受審に向けて職員が一丸となり努力をすることは病院機能改善のきっかけ作りになるということで受審しました。

受審の準備はまず自己評価を行うことから始まりました。当院のどこが問題で何が足りないかを挙げてゆき、その対策を考えて、できることから実行することになりました。

ソフト面に関しては医療の質を標準化し、高めるためにガイドラインの導入を検討し、安全対策、リスクマネジメントのために各種委員会の活性化と各種マニュアル作りが行われました。

昨年行われた全科の外来予約制や外来診療録の一元化（各科共通カルテ）、採血の中央化は、本来、機能評価対策ではありませんでしたが結果的にその一環となりました。

ゴールデンウィークの前後には、プライバシーの保護を主眼において外来診察室の大改造が行われ、患者様からは「県病も変わった」というご感想もいただきました。

しかし、施設・設備の問題が最も高いハードルであることに変わりはなく、ソフトの面でもまだまだ改善すべき点が多く残されています。

今後も地域の皆様適切に質の高い医療を安心して享受していただけるよう、病院活性化の努力を続けてゆく必要があります。

患者様の建設的で忌憚のないご意見をお願い申し上げます。

病院トピックス

栄養指導課

安全かつ良質な食事の提供を目指します



人間が生きていくために最も重要な基本要素である食べるという営みは、身体に栄養をつけて、健康の維持・増進を促すとともに、精神的な充足感や明日への活力を生じさせてくれます。

私たちは、より安全でより良質な食事を患者様に提供したい、との認識を基本に据え、給食業務が医療の一環として極めて重要な位置付けにあることに誇りを持って業務に精励いたします。

栄養指導課においては、管理栄養士3人、調理師21人、事務職員1人、合わせて25人の職員が一丸となって、患者様に対するより一層のサービス向上のために鋭意努力いたします。私たちは、食事の提供を通じて、患者様の病状の回復あるいは治癒の促進に貢献することができるとともに、患者様の持つ様々な面に触れることができる生き甲斐に満ちた業務に従事していることについて、日々の感謝と努力を怠りません。

安全かつ適切な食事の提供

病院給食は、患者様の病状や性別・年齢等に応じて、適切な栄養量の食事が提供されることが極めて重要であることから、私たちは、栄養学や食品衛生学など、業務遂行上必要な知識及び技能の習得に努め、食のプロフェッショナルとしての使命を自覚するとともに、施設・設備の衛生管理はもとより、自己の健康管理・衛生管理に努め、より安全で適切な食事を、患者様に規則正しく提供できるよう精励いたします。

良質な食事の提供

病院給食における献立の作成において留意すべきことは、患者様の栄養管理を計画的に進めることと、患者様の嗜好などに配慮した食事内容を組み立てることが重要であります。

私たちは、コスト意識を念頭に置きつつ、地産地消の観点から地域の食材を活用するとともに、季節に応じた旬の素材を活用した季節メニュー、日本の食の伝統における正月や節句等のハレの日の行事食など、基本メニューとそれぞれの患者様の病状に対応したバリエーションや味付け等に配慮しながら、より一層良質な食事を患者様に提供できるよう精励いたします。

【給食の状況 (H.16)】

年間給食数	259,559食
1日平均給食人員	237人
(給食の内訳)	
糖尿病食	38,035食
糖減塩食	6,039食
肝臓病食	8,940食
腎臓病食	5,848食
胃潰瘍食	7,460食
高血圧・心臓病食	4,554食
濃厚流動食	1,424食
臍臓食等	3,177食
軟食・流動食	90,634食
常食等	93,446食

【節句等の行事食】

正月	お節料理
人日	七草粥
節分	鯛塩焼 節分豆
上巳	蛤の吸物 菜花の和え物 雛あられ
端午	チラシ寿し 柏餅
七夕	冷し素麺 スイカ
土用重陽	鰻丼 和菓子
十五夜	月見団子
冬至	かぼちゃの煮付
クリスマス	ローストチキン ショートケーキ

【栄養指導状況 (H.16)】

個人指導	619人
集団指導	98人
糖尿病教室	69人
栄養士学外実習指導	120人
ボランティアメニュー配布	1,500人



診療部紹介



加古川地区には泌尿器科を有する総合病院が3つもあり、県立加古川病院、加古川市民病院、高砂市民病院であります。

その中でも県立加古川病院は県病というブランド名があり、周辺住民や開業医さんから最も頼りにされている病院と考えています。その名をけがすことのないよう、わが泌尿器科でも常に知識、技術の向上に努めています。

地域の拠点病院としての性格上、あらゆる泌尿器科疾患に高いレベルでの対応が要求されます。加古川地区に住んでいたために最新の医療あるいは最良の医療が受けられなかったということがないように常に心がけております。

当科で全国的にも高いレベルにあるのは、前立腺癌の手術件数と浸潤性膀胱癌に対する膀胱温存治療と考えています。

前立腺癌の手術件数は、平成15年度は56例と全国でも30位にランクされましたが、今後は粒子線治療や放射線療法、特に小線源治療が増加し、手術は減少するものと考えています。

しかし、手術は集学的治療の中心をなすものと考えており、さらに技術を高めていきたいと考えています。

浸潤性膀胱癌に対する膀胱温存治療は経尿道的手術および動脈からの抗癌剤の注入と放射線照射を同時併用する治療で、これまでに36例の患者に行い、5年生存率は約90%と良好な成績を得ています。

もちろん標準的治療である膀胱全摘術も行っており、尿道温存が可能な症例では積極的に腸管を利用した代用膀胱を造設しています。

また、近年、泌尿器科領域の手術でも腹腔鏡手術が導入され、腎摘出術や副腎摘出術では腹腔鏡手術がすでに標準術式となっています。当科でも3年前から積極的に導入し、これまでに30例の腹腔鏡手術を経験しています。今後も技術の向上に努めたいと考えています。

これからは低侵襲な手術や機能を温存する治療など、患者様のQOLを重視した治療が選択されるようになり、また、情報化時代の到来により、今までのような医療サイドの好き嫌いや得意不得意で治療方法を決めることは不可能となり、患者様本位の治療方法を提供できなければ退場を余儀なくされる時代になりつつあると考えております。

今後も泌尿器科一同自己研鑽に努めます。



病院ボランティア募集

平成17年3月から当院でボランティア活動して下さっているお2人です。

週2回午前中に外来の案内業務や各伝票のセット組、裁縫などの活動をしています。

いっしょに活動して下さる仲間を募集しています、ご希望の方は総務部赤松までご連絡下さい。

TEL0794-23-0001





婦人科外来を紹介します

当科では平成16年4月より小児科医不在という現実の中、産科部門が休診となっており、周辺の産科専門病院の先生方にお世話になっております。

診療内容は、婦人科が中心となったものの、妊娠12週までの妊婦、特に子宮外妊娠などの異常妊娠は現在も取り扱っています。

さらに、子宮・卵巣悪性腫瘍の集学的治療とフォローアップ、中高年婦人の更年期障害に対するHRT（ホルモン補充療法）、生活習慣病にまつわる高脂血症・高血圧の治療、子宮・卵巣の良性腫瘍手術、子宮膀胱脱の根治手術などが主な診療内容となっています。



平成16年度の実績は以下の通りです。

子宮悪性腫瘍手術	10例
卵巣悪性腫瘍手術	9例
腹式子宮全摘術	68例
腔式子宮全摘術	10例
卵巣良性腫瘍手術	30例
子宮脱根治術	19例（腔式子宮全摘ならびに腔壁形成術）
子宮筋腫核出術	10例
悪性腫瘍化学療法	70クール
放射線治療	10例（進行子宮頸癌）

外来では、更年期障害と悪性腫瘍患者さんのフォローアップを中心に婦人の生活習慣病にまで視野を拡大し快適で健康的な中高年のあり方を念頭に治療を行っています。

また、昨年6月からは最新のリニアック装置が更新され放射線治療も充実しました。

2名の産婦人科医で戦力は見劣りしますが1例ずつを洗練された技術と人間味のある誠意をこめて婦人科の治療を行っています。東播地域で最も信頼度の高い病院として、また情報の開示やセカンドオピニオンの提供にも積極的に取り組んでおります。

患者様の権利・義務

患者様の権利

- 1 どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受けることができます。
- 2 病気のこと、治療や検査などについて、十分説明を受けた上で自分の意思で選択し決定できます。
- 3 治療や検査などについて、他の医療機関の医師の意見を求めることができます。
- 4 身体や病気など個人情報を守られます。

患者様に守っていただくこと

- 1 病状に関する情報を医師等に詳しく知らせるとともに、十分理解できるまで質問してください。
- 2 納得して合意のうえ、必要な治療や検査等に意欲をもって取り組んでください。
- 3 他の患者様の治療や快適な療養生活などに支障のないように配慮してください。

看護部紹介



中央6階病棟

安心して治療に臨めるように
私たちガサポートします。



当病棟は、皮膚科と眼科の混合病棟です。

皮膚科では、アレルギー疾患や膠原病の治療をはじめ、皮膚腫瘍などに対し外科的手術を行うなど、多岐にわたる治療が行われています。また、眼科では白内障、緑内障はもとより角膜疾患や網膜剥離などの眼底疾患に対して、手術療法など積極的な治療を行っています。近年は糖尿病や高血圧などの生活習慣病、あるいは自己免疫疾患など全身疾患を伴った患者様が多くなり、内科的な治療や看護も併せて行なっています。

皮膚科、眼科とも幼年期から老年期まで幅広い年齢層を対象としますが、なかでも高齢の患者様が多く、スタッフ一同優しく思いやりのある看護の提供を目標としています。

また手術や病気の予後に対する不安、外観の変化を伴う患者様の精神面への援助にも、十分な説明と患者様に寄り添う姿勢を大切にして取り組んでいます。

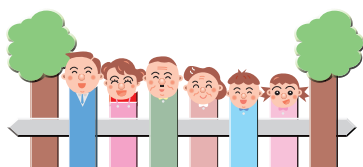
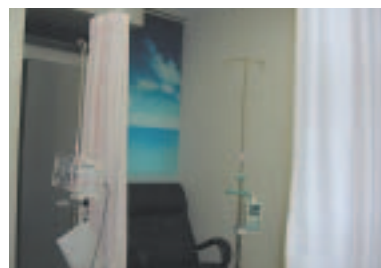
スタッフ全員、患者様が「この病院に入院して良かった」と感じてもらえるような看護の提供に日々努力しています。パワフルに頑張る中央6病棟棟をよろしくお祈いします。



外 来

人に優しい看護をめざします

外来は1日平均約670名の患者様が来院されます。現在12診療科がありAチーム→内科（6名）・婦人科・眼科、Bチーム→外科・皮膚科・耳鼻科・泌尿器科・生活習慣病外来、Cチーム→内科（4名）・整形外科・放射線科・採血室と3チームに分かれ日々、看護の質のレベルアップに頑張っています。16年度は生活習慣病専門外来、採血室の開設、外来化学療法室の環境整備をしました。また、患者様サービスの一つとして待ち時間を利用して採血室では糖尿病・無呼吸症候群・禁煙等教育指導ビデオを流しています。一部患者様の写真撮影の展示もしています。今後も笑顔を大切に患者様の視点に立ち心のこもった看護を提供したいと思います。



診療担当表

▶各科診療表

平成17年6月1日現在

内科		月	火	水	木	金
	1	加堂	小池	高橋	高橋	犬島(第1-3週) 小池(第2-4週)
	2	埴本	尹	小池	尹	埴本
	5	濱田 (循環器科)	石橋	加堂	濱田 (循環器科)	加堂
	6	中道	犬島	中道	犬島	中道
	8	—	西森 (東洋医学)	小別所 (神経内科)	松田 (東洋医学)	—

- ・身体検査受付は(月～金)10時まで
- ・院内紹介可能日(循環器科のみ月、木・その他はいつでも)

消化器科		月	火	水	木	金
		埴本	尹	小池	尹	埴本

- ・院内紹介可能日(いつでも)

外科		月	火	水	木	金
	1診	足立	手術日のため 診察医の変更あり	白岩	手術日のため 診察医の変更あり	足立
2診	佐古田		高橋		佐古田	

- ・院内紹介可能日(いつでも)

整形外科		月	火	水	木	金
	初診	原田	手術日・初診 ・リハビリ 交代制	日野	角田	手術日・初診 ・リハビリ 交代制
再診	日野 川崎/豊川	原田・角田 スポーツ外来		高山 青木		

- ・院内紹介可能日(火、水、木、金)

専門外来 生活習慣病		月	火	水	木	金
		尹 (肝臓病)	—	—	—	中道 (糖尿病)

- ・午後2時から4時まで(全予約制) 受付直通電話0794-56-7225



皮膚科		月	火	水	木	金
	1診	清水	足立	足立	清水	足立
	2診	下浦	手術・検査	下浦	小手術・検査	清水(第1-3週) 下浦(第2-4週)
午後	アレルギー (予約のみ)	—	手術	—	アレルギー (予約のみ)	

- ・初診、再診受付は(月～金)の午前8時30分～11時
- ・金曜日の2診は手術などにより変更する場合があります。

泌尿器科		月	火	水	木	金
		八尾	田中	田中	千葉	田中

- ・院内紹介可能日(月、火、水、金)

産婦人科		月	火	水	木	金
		保科	辻野	保科	手術日	辻野

- ・院内紹介可能日(月、火、水、金)
- ・(木)は手術日
- ・産科は休診しています

眼科		月	火	水	木	金
	1診	長井	薄木	田邊	棕野	薄木
	2診	薄木	長井	棕野(第1-3週) 長井(第2-4週)	田邊	長井
		棕野	田邊	—	—	棕野

- ・(木)は予約、初診患者のみ

耳鼻咽喉科		月	火	水	木	金
	1診	吉田	吉田	手術日	阪本	吉田
2診	中山	中山	診察医の変更あり		中山	

- ・聴力検査は毎週月、木曜日
- ・院内紹介可能日(月、火、木、金)

放射線科		月	火	水	木	金
	午前	診断外来 長江	検査日	検査日	検査日	治療外来 余田
午後	治療外来 藤井					

- ・院内紹介可能日(月、金)
- ・治療は月(午後)・金
- ・診断は月(午前のみ)

兵庫県立加古川病院
☎23-0001 FAX23-3820

編集後記

平成17年度、個人情報保護法の施行や病院機能評価の受審に伴い外来・病棟などの改修が実施され患者様より好評を得ています。

これからも、患者様の声を大切に改善していききたいと思います。

編集委員 尹 聖哲・原田亮輔・一色さとみ・福田優子・峰垣明美・辻本浩子・赤松幸和